



平成23年10月27日

各位

会社名 株式会社秋田銀行
代表者名 取締役頭取 藤原清悦
(コード番号 8343 東証第一部)
問合せ先 執行役員経営企画部長兼広報CSR室長
工藤孝徳
(TEL. 018-863-1212)

平成24年3月期第2四半期(累計)業績予想の修正
並びに有価証券評価損に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月12日に公表いたしました平成24年3月期第2四半期累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が取得原価に比べて著しく下落し、回復する見込みがあると認められないものについて、平成24年3月期第2四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年3月期第2四半期(累計)期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 単体業績予想の修正

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	20,400	2,700	1,300
今回発表予想 (B)	23,900	5,000	2,700
増減額 (B-A)	3,500	2,300	1,400
増減率	17.1%	85.1%	107.6%
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	23,878	3,769	1,769

(2) 連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	23,600	2,800	1,300
今回発表予想 (B)	27,300	5,600	2,900
増減額 (B-A)	3,700	2,800	1,600
増減率	15.6%	100.0%	123.0%
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	27,183	4,098	1,768

2. 業績予想修正の理由

(1) 単体

経常収益につきましては、与信関係費用が前回予想を下回り、貸倒引当金戻入益が発生したことを要因に 239 億円（前回予想比+35 億円）となる見込みであります。

また、証券市況の低迷を受けて有価証券の減損処理費用が発生したものの、これを上回る貸倒引当金戻入益の発生から、経常利益は 50 億円（前回予想比+23 億円）を、中間純利益は 27 億円（前回予想比+14 億円）を、それぞれ見込むものであります。

(2) 連結

主に単体業績予想の修正によるものであります。

3. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期における有価証券評価損

平成 24 年 3 月期第 2 四半期会計期間(平成 23 年 7 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日まで)の有価証券評価損の総額(A - B)	946 百万円
(A) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日まで)の有価証券評価損の総額	1,917 百万円
(B) 直前四半期(平成 24 年 3 月期第 1 四半期)累計期間(平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 6 月 30 日まで)の有価証券評価損の総額	970 百万円

※ 四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※ 当行の決算期末は、3 月 31 日であります。

4. 今後の見通し

平成 24 年 3 月期通期の業績予想につきましては、11 月 10 日に予定しております平成 24 年 3 月期第 2 四半期の決算発表時にお知らせいたします。

※ 本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以 上